



現在の風景



長瀬地内から埼玉医科大学病院を望む写真
(昭和47年3月) (松田太郎さん提供)

長瀬地内から埼玉医科大学病院を望む写真です。写真奥に見えるのがちょうど建設途中の埼玉医科大学病院です。この写真から30年以上が過ぎていますが、手前ののどかな田園風景は今も昔と変わりません。

募集中

昭和50年代ごろまでの昔の写真を募集しています。提供いただける方は、役場秘書広報課広報広聴係 ☎ (295) 2112 内線332 までご連絡ください。



徒然歳時記 サツマイモ

サツマイモはもともと中米原産の作物ですが、日本へは17世紀はじめごろに中国から琉球（現在の沖縄県）へ伝わり、その後薩摩（現在の鹿児島県）に伝わりました。関東地方へは、江戸時代に八代将軍徳川吉宗が儒学者青木昆陽に命じ、その栽培をさせたのが始めとされています。それ以降サツマイモは、その高い繁殖力とやせた土地でもよく育つことから飢饉対策として広く作られるようになりました。また、関東では川越周辺がサツマイモの産地として有名であり、川越と江戸の距離が約十三里あったことから、焼きいも屋などによって「栗（九里）より（四里）うまい十三里」と売られたそうです。



焼きいもなど暖かい食べ物が恋しく感じる季節になってきました。サツマイモには、食物繊維やビタミン類が多く含まれています。また便秘解消に役立つだけでなく、腹持ちもいため、ダイエットに使われたりもします。秋も深まり、少しずつ夜風も冷たく感じるようになってきましたが、まだまだ秋の味覚は楽しめそうです。

【編 集 後 記】
いよいよ秋本番ですね。秋といえば、わが毛呂山町には、流鏑馬や産業まつり、ゆずの里ウォークなど注目の行事がめじろ押し！
広報マン初心者マークの自分としては、これまでのようにお祭りなどを参加者の立場として楽しむのではなく、広報する立場として初めて参加することになります。楽しみである反面不安も大きい…。しかし、何をすることも初めてはつきもの。頑張って行事の楽しさや雰囲気をお届けできるように努力します！（1）

わがやのアイドル



深田 愛衣ちゃん
(5歳11か月)

今月で6さいになります。三姉妹の末娘です。ポニョが大好きで毎日何回もCDを聴いています。来年小学校に入学するのを楽しみにしています。



滝田 真広くん
(3歳11か月)

ブラレール、電車のDVD、そして、電車に乗るのも、電車を見るのも、とっても大好き。将来は、東上線の車掌さんになるのが夢です。

■ 秘書広報課では「わがやのアイドル」を募集中です。
☎ 役場秘書広報課 ☎ (295) 2112 内線 332

広報もろやま 10月20日号 No 818 〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地
■ 発行 毛呂山町 ■ 1部当り 34.8円 TEL 049(295)2112 Fax 049(295)0771
■ 編集 秘書広報課広報広聴係 URL <http://www.town.moroyama.saitama.jp>

人口 37,122人 (+10人)
【男 18,530人 (+2人) 女 18,592人 (+8人)】
世帯 14,888戸 (+12戸)
※平成20年10月1日現在(カッコ)内は前月比

口広報もろやまは、役場ホール、両公民館、図書館、保健センター、教育センター、総合公園体育館、歴史民俗資料館、福祉会館に置いてあります。